

令和2年度「せたがやCo-Lab」（官民連携提案窓口）による  
取組み実績と検討状況について

1. 主旨

区では、「世田谷区官民連携指針(平成29年3月)」に基づき、「せたがやCo-Lab」（官民連携提案窓口）を設置し、民間企業等からの提案を受け、対話と連携により公共サービスの更なる充実に努めている。また、民間企業等からの提案に限らず、区が日頃の課題と認識しているテーマを提示し、対話の中で新たな公共サービスを創出するなど、双方向の関係を構築してきた。

令和2年度の実績と検討状況を取りまとめたので報告する。

2. 民間提案型による取組み【令和3年1月12日時点】

民間企業等からの提案や対話の申し入れを契機に、事業所管も交えた意見交換により連携事業を具体化している（別紙1、2参照）。

3. テーマ設定型による取組み【令和3年1月12日時点】

区側から行政課題（テーマ）を投げかけ、民間企業等に提案を求めている（別紙1、2参照）。

4. 今後の方向性

引き続き、継続的に民間との対話を続け、効果的な連携を検討していく。

特に、新型コロナウイルス感染症による影響を踏まえ、連携によるオンラインセミナーの開催等従来の手法に縛られない公共サービスの提供や、DX推進に係る民間人材活用や民間ビジネス・活動を誘発する取組みの推進等、社会情勢や将来的な区政の在り方を見据えた連携を検討していく。

5. 昨年度までの取組みの確定実績

区ホームページにて掲載。

[トップページ](#)>[仕事・産業](#)>[官民連携](#)>[官民連携による取組み](#)>[提案窓口](#)>[民間企業等の皆様から官民連携の提案を募集しています](#)

# 令和 2 年度 せたがやCo-Labの取組み状況



政策経営部  
経営改革・官民連携担当課

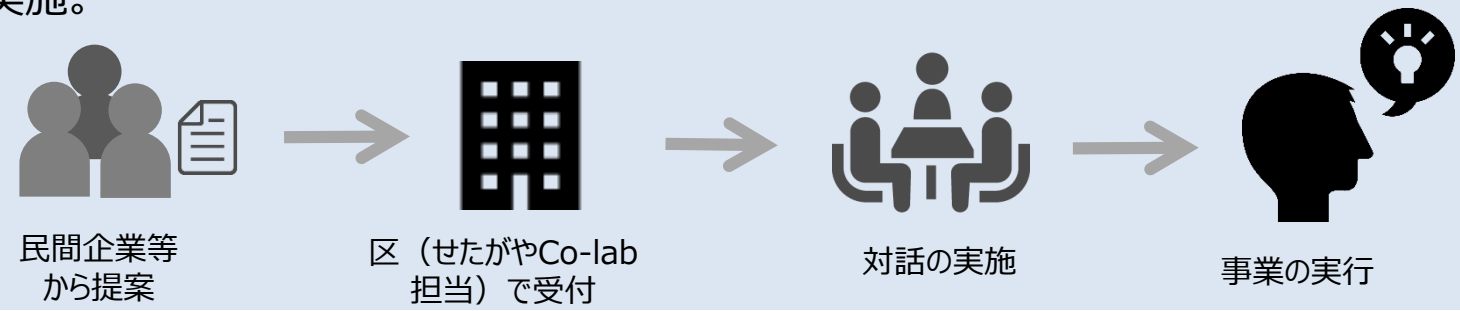
# 「せたがやCo-Lab」概要

官民連携の提案窓口『せたがやCo-Lab（せたがやコラボ）』では、庁内外からの官民連携の提案を随時受付中。

## 【提案方法】

### ①民間提案型

民間企業等からの自由な提案を随時募集。提案内容を区との協議の上、連携事業を実施。



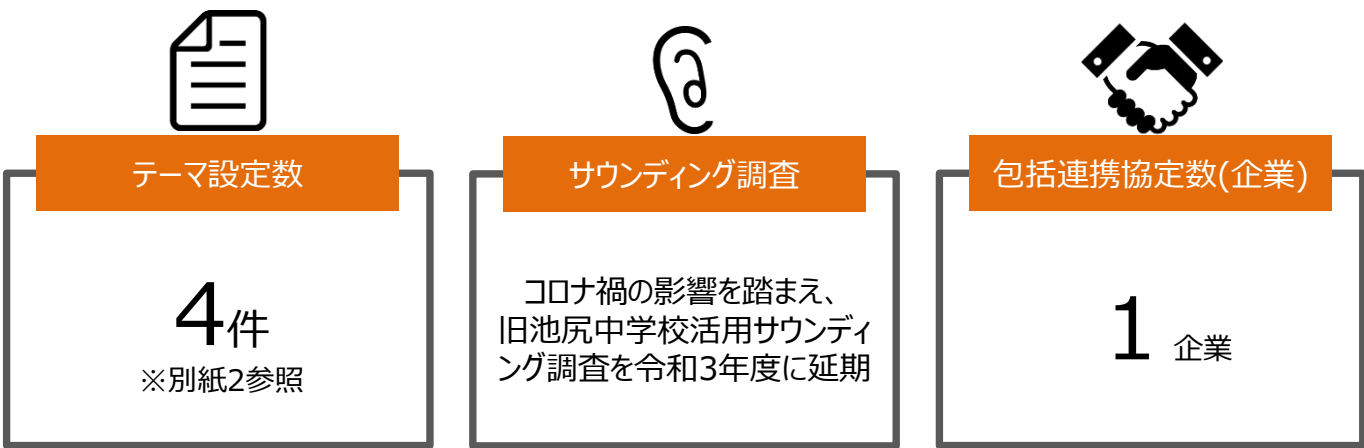
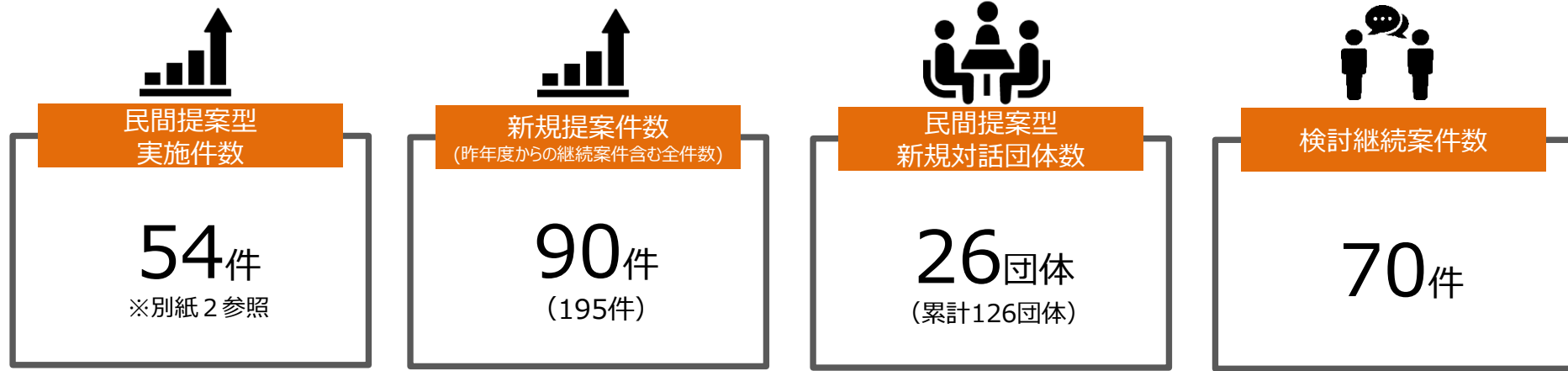
### ②テーマ設定型

区が連携を望む事業に対して、民間企業等の提案や参加を募集し、提案内容を区と協議を経て実施。



# 令和2年度提案窓口を通じた取組状況

※令和3年1月12日時点



# 実施事例① 協定締結

区が抱える様々な課題の解決や公共サービスの向上に向け、トヨタモビリティ東京がモビリティ（移動）に関するサービスを通じて培った専門知識や、店舗やグループのネットワークという強みを活かし、これまで以上に多岐にわたり連携を強化していくため、包括連携協定を締結。また、個別協定として、民間企業等が日々の業務の中で、高齢者を見守り、区との連絡体制を構築する「高齢者見守り協定」を締結。

## 包括連携協定（トヨタモビリティ東京株式会社）

令和2年11月18日に、トヨタモビリティ東京株式会社との包括連携協定を締結。

モビリティ（移動）に関するサービスを通じて培った専門知識や、多くのグループ会社の存在等、トヨタモビリティ東京が持つ知見を活かした連携を継続的に検討することで、幅広い分野で新たな発想による公共サービスを創造していく。



## 高齢者見守り協定 （東京海上日動火災保険株式会社）

令和2年11月13日に、東京海上日動火災保険株式会社と高齢者見守り協定を締結。

営業活動など日々の業務の中で、「気になる状況（異変）」を発見した場合は、世田谷区（あんしんすこやかセンター等）に通報していただき、通報を受けた区では、あんしんすこやかセンター、総合支所保健福祉課、生活支援課等が連携してご本人の状況確認を行い、必要な支援を行う。



# 実施事例② 実証実験の実施

民間企業等のサービスを活用し、民間企業と連携して実証実験を実施。実証実験結果を踏まえ、本格実施を検討し、公共サービスの更なる向上を目指していく。

## 世田谷区LINEアカウント運用の実証実験 (ソーシャルデータバンク株式会社)

情報発信の多重化・多様化や、LINEの本格導入の検討に向けて、LINE公式アカウント運用に関する実証実験を実施中。  
新型コロナウイルス感染症対策に係る最新情報の区HPへの誘導や、Q&Aを中心に、チャットボット方式で自動応答による発信。



## キッチンカー等移動販売の実証実験 (株式会社Mellow)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、経営多角化や業態転換に取り組む区内事業者への支援及び区民の利便性向上を目的として、区有地（希望丘公園、代沢せせらぎ公園、上用賀五丁目アパート、けやき広場、喜多見まちづくりセンター）におけるキッチンカー等の移動販売スペースの提供に向けた、需要確認のための実証実験を実施（令和2年10月26日～令和2年11月22日）。

キッチンカー等移動販売車の出店をコーディネートする事業者をテーマ設定型の官民連携として募集。



# 実施事例③ 実証実験の協力

公益性のある新たなサービス手法の検討や、区民サービス向上のため、民間企業主体で実施する実証実験に協力。実証実験結果を共有することで、今後の公共サービスの更なる向上に向けて検討していく。

## 交通不便地域における移動支援サービスの実証実験 (トヨタモビリティ東京株式会社)

トヨタモビリティ東京株式会社が主体となり、総合生活支援サービスの一環として検討する移動支援サービスの無償トライアルを、喜多見・宇奈根エリアで実施（令和2年11月19日開始）。区は地域や関係機関等への協議を支援。



## 介護タクシー利用に関するマッチングサービスの実証実験 (大和ライフネクスト株式会社、株式会社Keeper)

要介護支援者等の移動に関する新たな手法の検証として、介護タクシーと利用者のマッチングプラットフォーム「ベルタク」を使った実証実験を、実験対象エリアである上町・用賀あんしんすこやかセンターにて周知（令和2年11月16日～令和3年1月31日）。



### 実証実験に、モニター利用しませんか？

好きな時間に病院へ行きたい…  
買い物に行きたい…  
お出かけしたい…  
でも、付き添ってくれる人がいない…など。

### お困りごとはありませんか？

\* 令和2年11月16日から令和2年12月15日間の用賀、上町周辺での実証実験になっております。  
\* 支払い料金はその場でドライバーへ現金でお支払いください



<https://www.belltaxi.net/>



問い合わせ先: info@keeper-inc.com

# 実施事例④ 区政情報PRの協力

民間企業等の知名度や日常業務等を生かして区政情報をPRすることで、今まで情報が届かなかった層へ効果的に区政情報を周知。

## SDGsトレインへのポスター掲示（東急株式会社）

東急東横線、田園都市線、世田谷線においてSDGsを啓発するなどの目的でラッピング広告列車を運行。車内に区の情報ポスター「せたがや版RE100」を掲示（令和2年12月8日～令和3年3月初旬予定）。



## 非対面による区政情報PR（第一生命保険株式会社）

様々な区政情報を、第一生命の顧客向けメールやLINE、対話を通して、区内の顧客に周知。

- 【周知内容】
- ・熱中症注意喚起/健康せたがやプラス 1
  - ・特別定額給付金の受給に関する詐欺防止
  - ・特殊詐欺被害防止
  - ・世田谷区新型コロナウイルスとともに乗り越える寄附金の募集
  - ・世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクト





# 実施事例⑤ 職員の民間派遣・区民サービスの連携事業

民間企業等の仕事の進め方や専門性を吸収し、行政の仕事に役立てるため、官民の人事交流による民間企業への職員派遣を実施。また、民間企業等のそれぞれのノウハウや資産を活用した、3者による連携を実施。

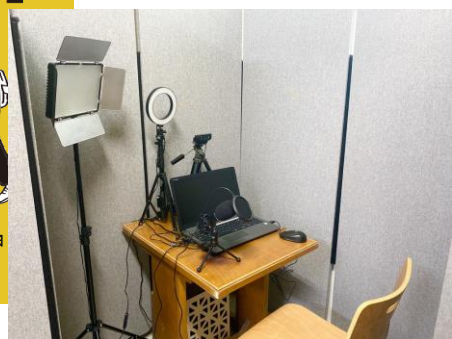
## 東日本電信電話株式会社（NTT東日本）への派遣

民間企業の仕事の進め方や専門性を吸収し、DXの推進を始め、民間企業の知見や情報を区の職務に活かすため、職員派遣研修に関する協定締結の上、職員の派遣を行っていく予定。



## オンライン就活スペースの設置 （NTT東日本・株式会社ものづくり学校）

自前でネット環境等が整備されていない学生に対する支援として、ものづくり学校にて、web面接スペース「Yell Room」を提供。NTT東日本によるWi-Fi設備を完備（令和2年8月20日から令和3年3月31日予定）。



No.	相手方	事業名	内容	所管部
1	株式会社Kids Public	小児科等のオンライン相談窓口の周知	経済産業省が開始した委託事業として行っていた小児科医、産婦人科医、助産師にオンライン上で相談ができる窓口の無料開放を、区HP上やおでかけひろば等で周知（令和2年5月26日～令和2年8月31日）。	政策経営部
2	SoVeC株式会社	求人情報の動画自動生成クラウドサービスの提供	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、三茶おしごとナビによるオンラインでの求人の情報提供事業に関して、『AIを活用した動画自動生成クラウドサービス*SoVeC Smart Video*』をPR効果の測定、分析のため区に無償提供（令和2年11月1日～令和3年3月31日）。	経済産業部
3	株式会社Visual Innovation	物品の無償提供	区の母子健康事業の一環として、マスクを無償提供予定（令和2年12月協定締結）。令和3年4月以降、3～4か月健診の際に区が配付。	世田谷保健所
4	ウォータースタンド株式会社	浄水器の設置	ペットボトルの削減や区民へのマイボトル持参の意識付け、動機付けにつなげるため、庁舎内に水道直結型浄水（給水）器を試験的に導入（令和2年10月1日～令和5年3月）。	清掃・リサイクル部
5	大塚製薬株式会社	飲料水の寄贈	新型コロナウイルス感染症対策に従事している関係者向けの応援として、区に飲料水3,000本を寄贈（令和2年6月1日）。	政策経営部
6	大塚製薬株式会社	中小企業向け健康経営ライブオンセミナーの周知	大塚製薬が主催で中小企業向け健康経営に関するオンラインセミナーを開催（令和2年11月18日）。健康経営推進のため、区は関係団体へ周知（令和2年10月23日～）。	世田谷保健所
7	大塚製薬株式会社	健康啓発協力	健康啓発のため、大塚製薬作成の健康増進に関するチラシ3種（免疫力向上、フレイル予防、乾燥対策）を、あんしんすこやかセンターへ配架（令和3年1月～）。	高齢福祉部
8	株式会社きらぼし銀行	ふるさと納税対策PR	ふるさと納税対策に関する世田谷区の取組みや、「世田谷区新型コロナウイルスをともに乗り越える寄附金」をPRするため、区内5店舗と1出張所にふるさと納税のチラシを配架（令和2年12月～）。	財政担当部
9	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	マスクの寄贈	新型コロナウイルス感染症対策に従事している関係者向けの支援として、区にマスク2,000枚を寄贈（令和2年6月9日）。	政策経営部

No.	相手方	事業名	内容	所管部
10	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	飲料水の寄贈	新型コロナウイルス感染症対策に従事している関係者向けの支援として、区の紹介を通じて世田谷区社会福祉協議会に飲料水(300ml) 240本を寄贈（令和2年7月14日）。	政策経営部
11	国立大学法人東京大学先端科学技術研究センター	包括連携協定	区が抱える様々な課題の解決や公共サービスの向上に向け、包括連携協定を締結（令和2年7月9日）。	経済産業部
12	ソーシャルデータバンク株式会社	LINEアカウント運用に関する実証実験	世田谷区公式LINEアカウントの制作及び運用を行い、新型コロナウイルス感染症関連の情報発信ツールとして実証実験を実施（令和2年5月～令和3年3月）。	政策経営部
13	第一生命保険株式会社	ふるさと納税対策PR	「世田谷区新型コロナウイルスをともに乗り越える寄附金」に関して、社員向けに周知（令和2年6月8日～令和2年6月12日）。	財政担当部
14	第一生命保険株式会社	ふるさと納税対策PR	「世田谷区新型コロナウイルスをともに乗り越える寄附金」に関して、区内顧客521人に対してLINEやEメールを通じて周知（令和2年6月15日～令和2年6月19日）。	財政担当部
15	第一生命保険株式会社	障害者支援・子ども食堂支援	障害者施設自主産品“はっぴいハンドメイド”商品を第一生命が買い取り（合計310個）、第一生命店舗近隣の子ども食堂5カ所に寄贈（令和2年8月24日～令和2年9月10日）。	政策経営部
16	第一生命保険株式会社	熱中症注意喚起・健康せたがやプラス1の周知	熱中症注意喚起、および健康せたがやプラス1に関して、第一生命の顧客677人に対してLINEやEメールを通じて周知（令和2年6月29日～令和2年7月3日）。	世田谷保健所
17	第一生命保険株式会社	特殊詐欺注意喚起	特別定額給付金の受給に関する詐欺防止ため、区内顧客727人に対してLINEやEメールを通じて周知（令和2年6月22日～令和2年6月26日）。	危機管理部
18	第一生命保険株式会社	特殊詐欺注意喚起	特殊詐欺被害防止のための自動録音機のチラシ（720枚）を、第一生命の顧客向けに対面で配付（令和2年11月11日～）。	危機管理部

No.	相手方	事業名	内容	所管部
19	第一生命保険株式会社	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクトの周知	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクトのステッカー付チラシ（1,000枚）を顧客向けに配布（令和2年9月1日～）。	子ども・若者部
20	大和ライフネクスト株式会社 株式会社Keeper	介護タクシーマッチングサービス実証実験	要介護支援者等の移動に関する新たな手法の検証として、介護タクシーと利用者のマッチングプラットフォーム「ベルタク」を使った実証実験を、実験対象エリアである上町・用賀あんしんすこやかセンターにて周知（令和2年11月16日～令和3年1月31日）。	高齢福祉部
21	東急株式会社	SDGsトレインへのポスター掲示	東横線、田園都市線、世田谷線においてSDGsを啓発するなどの目的でラッピング広告列車を運行。車内に区の実践ポスター「せたがや版RE100」を掲示（令和2年12月8日～令和3年3月初旬予定）。	政策経営部
22	株式会社東急スポーツオアシス	高齢者向けイベント	「高齢者の身近な場所で健康維持のきっかけづくり」として、民間スポーツ施設（ラクティブ）にて、インストラクター6名の協力のもと世田谷区共催で高齢者向けレッスン無料体験会と地域団体活動PRイベントを開催（令和2年8月18日、令和2年8月24日）。	生活文化政策部
23	東京海上日動火災保険株式会社	ポッチャ世田谷カップへの参加	ポッチャを通じた障害者スポーツの普及・啓発のため、2020ポッチャ世田谷カップにチームとして社員6名が参加（令和2年11月28日）。また、参加者に配布するノベルティとしてマスクケース約100個を無償提供。	スポーツ推進部
24	東京海上日動火災保険株式会社	高齢者見守り協定	営業活動など日々の業務の中で、高齢者の見守り活動を実施するため、協定を締結（令和2年11月13日）。異変がある場合、近隣のあんしんすこやかセンターに連絡する体制に参加。	高齢福祉部
25	トヨタモビリティ東京株式会社	地域ケア会議への会場提供	経堂あんしんすこやかセンターが主催する地区版地域ケア会議を、トヨタモビリティ東京世田谷桜丘店の会場を活用し開催（令和2年11月20日）。	高齢福祉部
26	トヨタモビリティ東京株式会社	包括連携協定	区が抱える様々な課題の解決や公共サービスの向上に向け、包括連携協定を締結（令和2年11月18日）。	政策経営部

No.	相手方	事業名	内容	所管部
27	トヨタモビリティ東京株式会社	総合生活支援サービスの一環として検討する移動支援サービスの無償トライアル	トヨタモビリティ東京株式会社が主体となり、総合生活支援サービスの一環として検討する移動支援サービスの無償トライアルを、喜多見・宇奈根エリアで実施（令和2年11月19日開始）。区は地域や関係機関等への協議を支援。	道路・交通計画部
28	トヨタモビリティ東京株式会社	トイレ一覧への店舗記載	区民の利便性向上のため、多目的トイレのある区内16店舗を区HPの公共的施設トイレ一覧に掲載予定。	都市整備政策部
29	トヨタモビリティ東京株式会社	帰宅困難者支援協定	災害時等における帰宅困難者の受入れの協力に関する協定を締結予定。一部店舗を帰宅困難者の一時滞在施設として提供し、店舗にて保管する飲料水、食料等の備蓄品を受け入れた帰宅困難者等に対して提供。	世田谷総合支所 玉川総合支所 砧総合支所
30	トヨタモビリティ東京株式会社	苗木の寄贈	環境や地域のため、トヨタモビリティ東京社内で電子署名によって削減された用紙コスト相当分の苗木を区へ寄贈予定。	北沢総合支所
31	トヨタモビリティ東京株式会社	障害者支援	障害者支援のため、新型車発表会時に、トヨタモビリティ東京が障害者施設の自主生産品"はっぴいハンドメイド"の製品（合計1,600個）を買い取り、顧客へのノベルティとして提供（令和2年9月5日、6日）。	障害福祉部
32	トヨタモビリティ東京株式会社	区職員向けセミナーの開催	官民連携推進のため、区職員向け「官民連携セミナー」に社員2人を講師として招き、地域貢献事業の説明やトヨタの仕事効率化のメソッド「カイゼン」について講演（令和2年12月24日）。	政策経営部
33	日本航空株式会社	機内誌への区政情報の記載	多くの区内外の方々の目に触れてもらい、区内観光を推進するため、JAL機内誌スカイワード1月号に三軒茶屋特集を掲載（令和3年1月1日～令和3年1月31日）。	経済産業部
34	日本電気株式会社（NEC）	ポッチャ世田谷カップへの参加	ポッチャを通じた障害者スポーツの普及・啓発のため、2020ポッチャ世田谷カップにチームとして社員6名が参加。また、参加者に配布するノベルティとしてクリアファイル約100個を無償提供（令和2年11月28日）。	スポーツ推進部

No.	相手方	事業名	内容	所管部
35	認定NPO法人ハンズオン東京 合同会社かけわ 社会福祉法人藍	障害者支援就労支援	障害者就労支援施設の工賃向上のため、障害者施設、区内大学の学生を中心とした合同会社、NPO法人の連携によるキッチンカーを毎週水曜日に区役所に設置（令和2年6月10日～令和3年3月24日）。	障害福祉部
36	株式会社バカン	水害時における避難所混雑可視化	避難所の位置と混雑状況をわかりやすく区民等へ周知する避難所混雑確認システムを導入するため、協定を締結（令和3年2月予定）。運用開始は令和3年4月予定。	危機管理部
37	東日本電信電話株式会社（NTT東日本）	研修生の派遣	民間事業者の仕事の進め方や専門性を吸収し、DXの推進を始め、行政の仕事に役立てるよう、区職員をNTT東日本に派遣するため職員派遣研修に関する協定締結の上、職員の派遣を行っていく予定。	総務部
38	東日本電信電話株式会社（NTT東日本） 株式会社ものづくり学校	オンライン面接用スペースの整備	自前でネット環境等が整備されていない学生に対する支援として、ものづくり学校にて、web面接スペース「Yell Room」を提供。NTT東日本によるWi-Fi設備を完備（令和2年8月20日から令和3年3月31日予定）。	経済産業部
39	株式会社ファミリーマート	トイレ一覧への店舗記載	区民の利便性向上のため、多目的トイレのある区内店舗を区HPの公共的施設トイレ一覧に掲載予定。	都市整備政策部
40	三菱ケミカル・クリンスイ株式会社	浄水器の設置	ペットボトルの削減や区民へのマイボトル持参の意識付け、動機付けにつなげるため、庁舎内に水道直結型浄水（給水）器を試験的に導入（令和2年10月1日～令和5年3月）。	清掃・リサイクル部
41	株式会社明治	出張授業の開催	玉川中学校にて、中学1年生の4クラスを対象に、明治の社員1名が講師となり水分補給に関する出張授業を実施（令和2年7月1日）。	政策経営部
42	株式会社明治	出張授業の開催	八幡中学校にて、中学1年生の2クラスを対象に、明治の社員1名が講師となり水分補給に関する出張授業を実施（令和2年7月15日）。	政策経営部

No.	相手方	事業名	内容	所管部
43	株式会社明治	出張授業の開催	太子堂中学校にて、中学1年生の2クラスを対象に、明治の社員1名が講師となり水分補給に関する出張授業を実施（令和2年7月17日）。	政策経営部
44	株式会社明治	出張授業の開催	尾山台中学校にて、中学2年生の3クラスを対象に、明治の社員1名が講師となり運動と食事に関する出張授業を実施（令和2年9月19日）。	政策経営部
45	株式会社明治	出張授業の開催	太子堂小学校にて、小学5年生の2クラスを対象に、明治の社員1名が講師となり運動と食事に関する出張授業を実施（令和2年10月30日）。	政策経営部
46	株式会社明治	出張授業の開催	給田小学校にて、小学6年生の5クラスを対象に、明治の社員2名が講師となりチョコレートを通じて国際協力について考える出張授業を実施（令和2年12月17日）。	政策経営部
47	明治安田生命保険相互会社	ふるさと納税対策PR	世田谷区のふるさと納税の取組みに関して、社員向けポータルサイトに掲載するとともに、都内13支社・支部に周知（令和2年12月10日）。	財政担当部
48	明治安田生命保険相互会社	障害者支援	障害者支援のため、品川支社やその姉妹組織で障害者施設の自主生産品の注文販売を実施（令和2年11月、12月）。	障害福祉部
49	株式会社リコー	スポーツに関する協定	ラグビートップリーグのチームであるリコーブラックラムズを保有する株式会社リコーと、相互連携・支援協力に関する協定を締結（令和2年6月26日）。	スポーツ推進部
50	株式会社リコー	ラグビー体験会の開催	リコーブラックラムズの選手約50名を招き、駒沢オリンピック公園総合運動場第二球技場にて区民対象のラグビー体験会を実施（令和2年11月8日）。	スポーツ推進部
51	株式会社リコー	ふるさと納税対策PR	ラグビートップリーグリコーブラックラムズのユニフォームにふるさと納税による地元応援プロジェクトである「ふるセタ」のロゴを入れ、世田谷区のふるさと納税対策を周知。	財政担当部

No.	相手方	事業名	内容	所管部
52	ユニクロ世田谷千歳台店	店舗内区政PR	ユニクロ世田谷千歳台店にて「エアリズム」とコラボレーションし、「おでかけひろば」とのタイアップパネルを掲載（令和2年3月25日～令和2年9月30日）。撮影は、おでかけひろばの1つである古民家mamas@世田谷1丁目を実施。	子ども・若者部
53	ユニクロ世田谷千歳台店	店舗内区政PR	ユニクロ世田谷千歳台店にて「ヒートテック」とコラボレーションし、「外遊び」とのタイアップパネルを掲載（令和2年10月1日～令和3年2月予定）。撮影はきぬたまあそび村で実施。	子ども・若者部
54	よい仕事おこしフェア実行委員会	地域経済の活性化に向けた連携に関する協定	世田谷区及び「よい仕事おこしフェア実行委員会（事務局：城南信用金庫）」双方の有するネットワークや資源を活用した中小企業支援、地域経済活性化に向けた連携・協力を行うため、協定を締結予定。	経済産業部



## 令和2年度 せたがやCo-Labを通じたテーマ設定型実績一覧

(※昨年度から継続して募集している案件は除く) ※令和3年1月12日時点

相手方/応募団体	テーマ名	テーマ設定に基づく事業内容	所管部
民間企業6社	高齢者福祉サービスにおける電子式利用券の導入に向けた対話	高齢者福祉サービスの利用券（入浴券等）の電子化を検討するにあたり、意見交換を実施（8月7日～8月31日）。	高齢福祉部
IT関連企業6社	保育入園認定業務に係るAIチャットボットの実証実験における協力	入園申込者の動向の検証、保育入園にかかる業務の質的向上等を図るための意見交換や実証実験を実施（10月～12月）。	政策経営部
キッチンカー事業者2社	区有地を活用したキッチンカー等移動販売の実証実験における協力	区有地（希望丘公園、代沢せせらぎ公園、上用賀五丁目アパート、けやき広場、喜多見まちづくりセンター）におけるキッチンカー等の移動販売スペースの提供に向けた需要確認のための実証実験を実施（10月26日～11月22日）。	経済産業部
民間企業4社	「就職活動中の学生等に対するオンライン面接を受けるためのレンタルスペース [Yell Room (エールーム)]」の情報発信	「就職活動中の学生等に対するオンライン面接を受けるためのレンタルスペース [Yell Room (エールーム)]」について、周知を実施（令和2年9月23日～令和3年2月26日予定）。	経済産業部